

看護師の倫理的感受性の調査に回答いただいた看護職員の皆さまへ  
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、2023年度に看護職員に実施した「倫理的感受性の調査」の回答を使用させていただくものです。この研究のために、新たに情報を取得することはありません。ご自身の回答結果を研究に用いられたいとお考えの方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた方の情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、あなたに不利益が生じることは一切ありません。

看護職員を対象にした倫理的感受性に関する調査

1. 対象となる方

2023年6～7月及び2024年1～2月に実施した「倫理的感受性の調査」の2回ともに回答いただいた看護職員の方

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 臨床研究センター 伊藤 雪絵

<研究分担者>

奈良県立医科大学医学部看護学科実践基礎看護学 多川 聖子

奈良県立医科大学附属病院 医療の質・安全管理センター 早川 友香

奈良県立医科大学附属病院 臨床研究センター 南條 友佳

3. 研究の目的と意義

医療現場における意思決定は、生命予後に関することや患者とその家族の人生に大きく影響する場合があります。医療者は高い倫理観を持って対応することが強く求められます。この研究は、2023年度に実施した「倫理的感受性の調査」の結果を取りまとめ、当院の看護職員の倫理的感受性に関する傾向を明らかにすることを目的として実施します。これにより、今後の倫理教育・研修への示唆を得ることが期待されます。

4. 研究の方法

5. に示す情報を使用し、倫理的感受性尺度の各項目、各因子及び対象者背景別の各項目、各因子の平均等を算出し、特徴や傾向を検討します。

## 5. 使用する情報

2023年6～7月及び2024年1～2月に実施した「倫理的感受性の調査」項目

対象者背景情報：年齢（10歳刻み）、性別、所属部署、臨床経験年数、最終学歴

倫理的感受性尺度：短い臨床場面描写から構成される19項目への回答

## 6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

## 7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2025年12月31日

## 8. 個人情報の取り扱い

対象となる方の個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前等の個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

## 9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 臨床研究センター 伊藤 雪絵

住所：奈良県橿原市四条町840番地

電話：0744-22-3051

e-mail：yukie@naramed-u.ac.jp